

市内事業者(JMU)ヒアリング



市内事業者(ジャパン マリンユナイテッド株式会社舞鶴事業所)に、事業所の採用の現状や今後の事業展開、舞鶴の未来の姿などヒアリングを実施。

日 時:2025年12月24日(水)

場 所:JMU舞鶴事業所内

参加者:3名



市内事業者(JMU)ヒアリング結果

1. 採用と人材育成の現状

- **地元採用の推進**：高校卒業者の採用は近年は計画未達だったが、来春は計画通りの採用を見込む。
意見：市内事業者・市が連携し「舞鶴で働く魅力」をより強く発信してはどうか。
- **事業運営**：社員200名体制で、協力会社の力も借りながら艦艇等の修理事業を主軸に事業を推進。
- **教育方法の変革**：若手社員向けに**動画コンテンツを活用**するなど、より体系的で分かりやすく進化。

2. 女性・多様な人材の活躍に向けた環境整備

- **女性が働きやすい職場へ**：女性社員の意見を反映し、トイレ・作業環境の改善を推進。
- **ロールモデルの発信**：女性の活躍事例を積極的に発信し、ロールモデルを創出。
- **外国人採用**：協力会社などでの外国人材の受け入れについて議論がスタート。

3. 地域・学校との連携強化

- **小中学校生を対象としたキャリア教育**：地域の子供たちが地元基幹産業に触れるキャリア教育に積極参加。
- **地元高校と連携した学び**：地元高校(校舎)が幅広い学びが可能な「総合学科」のような特色を持ちつつ、企業と連携した**地域課題解決型学習(PBL)**など地元定着につながる学びの拠点となることに期待。

4. 未来に向けた「舞鶴ブランド」の構築

- **技術開発の拠点化**：貯木場跡地などを活用し、**水中ドローンや造船 DX**といったスタートアップ企業が実験できる場を作るなど、全国から注目される「尖った」まちづくりに期待。
- **経済戦略の強化**：国の「地域未来戦略」とも連動し、海・造船・防衛産業といった舞鶴の強みを活かした経済活性化に期待。